

書面議決書でいただいたご意見、及びこれに対するおこたえ

熊本市PTA協議会 R3.6.10

昨年に続き今年度も書面総会であったため、通常のように説明やご質問へのおこたえも十分できず、ご迷惑をおかけしました。そういう中に、以下のとおり2議案に対して3件の反対理由が記載されていました。限られた紙面の中ではありますが、おこたえさせていただきます。

この他、自由記述欄にはご意見や励ましのお言葉等も頂戴しました。皆様ありがとうございました。

第2号議案 (令和2年度 決算・監査報告)

- 特別基金の繰越額が大きいように感じるため。今後の諸事業に向け更正繰出し(+90万円)しているが、中止による返金もあり、増額の必要性が分からない。熊本大会2回が行われても自己財源500万円×2でまかなえるのであれば、過大すぎるように感じる。

(おこたえ)

そもそもこの特別基金の原資は、平成28年熊本地震の折全国からいただいた義援金のうちの多くを各区Pや単Pに配分した残金が大部分を占め、加えて市Pの周年事業に備えるため毎年積み立ててきたものからなります。

市P総会要項P19に掲載のとおり、地震翌年のH29年度市P総会で承認された規程には、今後支出できる事業等として7項目が挙げられていますが、今回の支出は(2)の中の九P大会にあたります。

残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大により、R2年10/10・11開催予定日の約半年前に中止との決定に至りましたが、すでに2年前から実行委員会を立ち上げ準備を進めておりました。経費面では、最終的には参加費(5千円×6千人=3千万円)で大半は賄われるものと予想しますが、会場費をはじめ運営を委託する業者への支払い等で相当な金額を事前に支払う必要があります。令和9年度は日P大会を市P単独で受けることになっており、可能な限り基金の備蓄が必要と考えているところです。

また、市P周年事業や、いつどこで起こるかかわからない災害時の見舞金としても、当時相当な額をいただいただけに今度はお返しの意味も込め備えているところです。どうぞご理解ください。

第7号議案 (市P会則の一部変更(案)その1)

- 1 会則第5条の変更案、2項については、1項と矛盾する。1項において、PTA組織を会員と規定しているにもかかわらず、2項においてその保護者を会員とする点に反対する。2項については削除すべきである。また、単位PTAにおいては、市Pならびに日Pへの加入意思確認を個々の保護者に個別に確認する必要があるが、とても現実的と言えない。

- 2 協議会の会員は単P(組織体)だと思います。単P会員が会員、というなら加入意思の確認がない強制加入(単Pに所属すれば必然的に協議会会員になる)というのはいかがなものかと…しかも会員でも議決権はないですし。

(おこたえ)

1・2いずれも、市Pは単位PTAで組織されている団体であって、各単位PTAの会員各人が市P会員であるとは言えないのでは、とのご意見だと拝察します。

確かに単位PTAの全ての会員が市Pに加入するとの意思確認を示したものではないと思われませんが、逆に市Pからは、会員向けの市P会報の配付や、研修会や市Pバレーボール大会への参加を呼び掛けるなど、お一人お一人が市Pの会員であるとの認識をもって対応をしています。

また、市P会費の納入も、1人当たりの会費×会員数という計算をしており、単位PTAの会員すなわち市P会員と認識しているところです。

ただし、市Pにしても単位PTAにしても、団体への参加はあくまでも任意であることから、より明確で分かりやすい表現となるよう、今後さらに検討してまいります。

その他、いただいたご意見・メッセージ等（ 11 件）

- お世話になります。本年度も宜しく願いいたします。
- このコロナ禍において、従来通りの活動を前提に「全力」「負けず」という考え方には共感できない。取り組みを見直し、活動のスリム化、協議会自体の任意参加性についても徹底すべき時期にきている。ローテーションで役をふる 1 団体 1 役の時代錯誤感も禁じ得ない。
- 役員、事務局の皆様のご尽力には大変感謝しております。有難うございます。
- 特にごさいません。年間活動、総会ご準備お疲れ様でした。
- 本年度もよろしく願いいたします。
- 運営にご尽力いただきありがとうございます
- コロナ等で大変な中、いつもありがとうございます。
- 特別支援教育について市教委との意見交換の場を設けていただきたい。
- 各種委員会など、リモートで実際するなどの体制を強化していく必要があると思います。
- いつもご苦労さまです。コロナ禍による変更等で今年度も大変だと思いますが、今後もよろしくお願い致します。
- 代表幹事はじめ役員の皆様、大変な状況下での運営と臨機応変な対応に頭が下がります。信頼しています。いつも、ありがとうございます。